



| 令和5年6月15日（木） 岐阜県発表資料 | | | |
|----------------------|-------|-------|--|
| 担当課 | 担当係 | 担当者 | 電話番号 |
| 農産園芸課 | 米麦大豆係 | 吉田 健吾 | 内線 4119 直通 058-272-8439 FAX 058-278-2692 |

「ジャンボタニシクリーン作戦」の実施について

県では、今年度より田植え直後の水稻苗を食害し、稲作に甚大な影響を及ぼす国指定有害動物であるジャンボタニシ*を一斉駆除するため、県内の被害が多発する6地域を対象に「ジャンボタニシクリーン作戦」を順次実施しています。

この度、大野町、いび川農業協同組合、生産者等と県が協力し、下記のとおり作戦を実施しますので、お知らせします。

記

1 日時

令和5年6月20日（火） 午前9時00分～午前10時30分

- ・当日、天候により、延期となる可能性があります。
- ・駐車場の都合上、お越しになる方は、6月19日（月）迄に上記担当へ連絡下さい。

2 実施場所 揖斐郡大野町牛洞地域（次ページ参照）

3 実施規模 約50ヘクタールの水田

4 実施内容

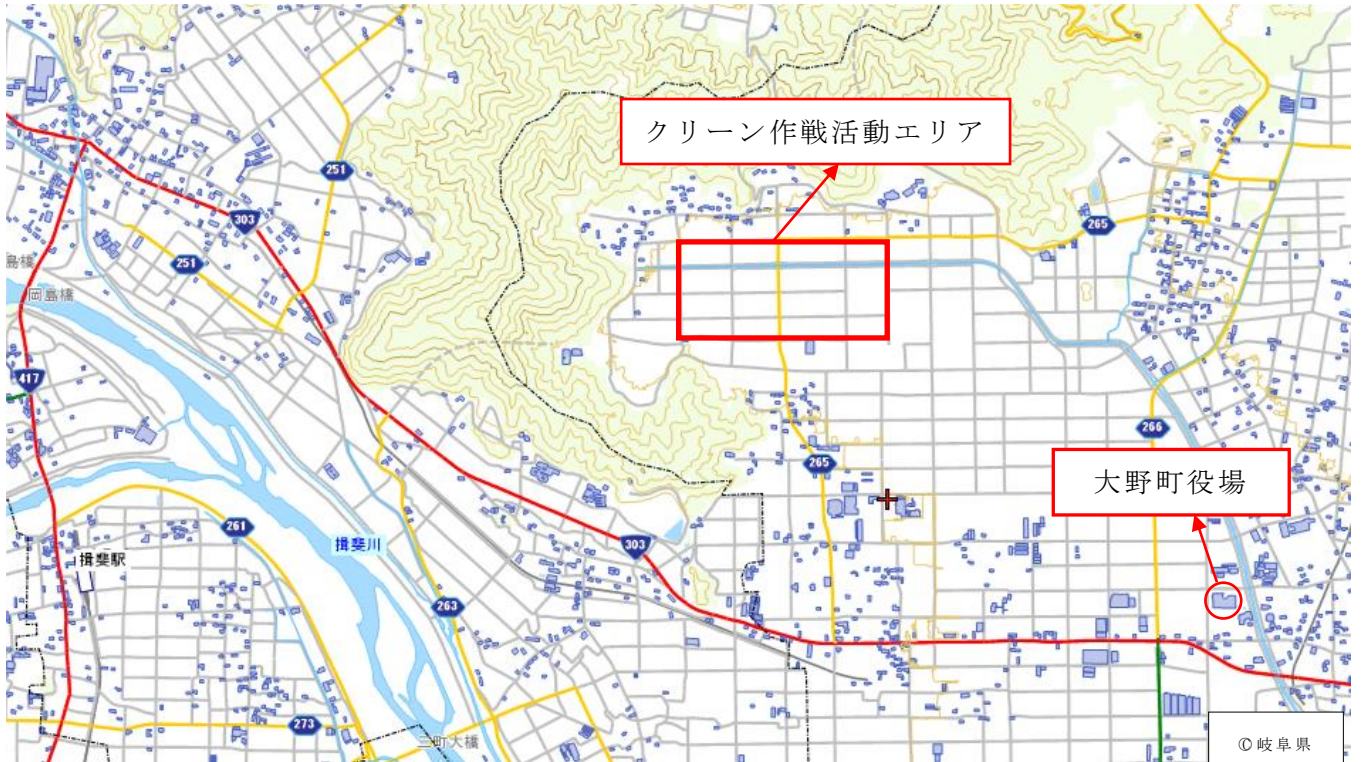
「ジャンボタニシ被害対策マニュアル（岐阜県・岐阜大学応用生物科学部、令和5年3月発行）」に基づき、田植え直後に以下の実施可能な対策を行う。

- ① ドローンによる農薬の散布
- ② 水路における成貝駆除
- ③ 水路における卵塊除去
- ④ トラップ設置による捕殺

※ 「ジャンボタニシ（正式名称：スクミリンゴガイ）」について

- ・「スクミリンゴガイ」は、1980年代前半に食用のため台湾などのアジア各国から導入されました。しかし、商業市場は発達せず、養殖業者の廃業等によって放置され、農業用水路や水田で野生化しました。その後、本種は、生育初期の水稻を加害し、稲作へ甚大な影響を及ぼすようになりました。
- ・岐阜県においては、岐阜、西濃、揖斐、中濃、可茂、東濃地域で確認されています（2022年調査時点、病害虫防除所調べ）。

●実施場所の詳細と駐車場について
【広域地図】



【詳細地図】



- 1) 駐車場は、「やまびこ公園」と「牛洞コミュニティセンター」の間にある場所になります。作戦ほ場までは、徒歩で5分程度の距離です。
- 2) 駐車場に停められる台数は限られます。なるべく乗合等で参加いただきますようお願いいたします。